



Lions Clubs International

ライオンズの歴史に新たな1ページを加える2020～2021年度のグローバル優先項目

📍 **グローバル重点分野 (Our Global Causes)**
糖尿病、視力保護、食料支援、環境保全、小児がん

👤 **LCIFキャンペーン100**

📖 **ストーリーテリング (Storytelling)**

地域社会に私たちの活動と存在意義を知ってもらえるよう、SNSや地元メディアを通じて奉仕のストーリーを発信していく必要があります。友達や近隣の人々に、ライオンズの素晴らしい取り組みを伝え、自分も仲間に加わりたいと思ってもらう必要があります。そしてまた、私たち自身も奉仕から得られる充足感とその意義を決して忘れないよう、他のライオンズに自分たちのストーリーを伝えることが大切なのです。



2020年2月 シカゴ FVDG/DGEセミナーにて

🌐 **健全なクラブ / 会員 (Healthy Clubs/Membership)**

健全なクラブの6つの要素

- ① クラブ会員が有意義な奉仕を行っているクラブ
- ② クラブが会員を増やし、新会員を維持している
- ③ クラブが内外と効果的にコミュニケーションをとっている
- ④ クラブ行事が定期的に行われており、それらは意義深く充実している
- ⑤ クラブ役員が指導力育成研修に参加している
- ⑥ クラブはグッド・スタンディングで定期的に報告を行っている

📖 **奉仕するリーダーシップ (Servant Leadership: サーバント・リーダーシップ)**

- ・メンバーに奉仕する、支援型リーダーシップ
奉仕の気持ちをもってメンバーに接し、どうすればメンバーの持つ力を最大限に発揮できるかを考え、それを満たす環境づくりに力を注ぐリーダー

「ストーリーの真ん中にあるのは思いやり
ライオンズは世界中で思いやりの奉仕をします。」

思いやりは、大切なこと。ライオンの口から、この言葉を聞いたことはありませんか。シンプルでありながら、すべてを言い表す言葉です。

ライオンズは、100年以上の長きに渡り奉仕してきました。これまで、額に汗し、心を聞いて、地域をよりよい場所にしてきた、何百万人という男女の姿を想像してみてください。私たちの大小さまざまな思いやりの行為に触れた数え切れないほどの人々の人生を想像してみてください。そしてその思いやりの行為は、大小問わず、大切です。小さな思いやりの行為は、相手の一日を変えます。大きな思いやりの行為は、相手の一生を変えます。

私たちの歴史を「ストーリー」と捉えるのであれば、我々がヒーローたち（世界中のライオンズ）を行動と奉仕に突き動かすのは、思いやりです。

クラブや地区を見回すと、思いやりが至るところにあふれていることに気付かされます。私たちは、奉仕によって一致団結しています。私たちは、思いやりを実行に移すために必要なツールやリソースがすべてのライオンズの手に行き渡るよう、世界的ネットワークを構築してきました。そして実際に、ライオンズは毎日、世界の至るところで思いやりを実行しています。思いやりは、私たちの物語の始まりです。思いやりは、物語の中身そのものでもあります。そして、私たちライオンズがこれからも力を合わせ、地域を支え、互いに支え合うことを通じて、思いやりが決して終わりを迎えないようにすることが大切なのです。